

## 入学式(1年)

## 夢をつむぐ

4月5日(金)に入学式が行われ、80名の1年生があざみ野第二小学校に入学しました。友だちと手をつなぎ、緊張した表情で入場しましたが、2年生のお兄さん、お姉さんによる「歓迎の言葉と歌」を聞いて、みんな笑顔になっていました。保護者の方や地域の方、PTA役員の方など、たくさんの人に見守られる中、小学校生活のスタートを切りました。

「かがやき、ふれあい、夢をつむぐ」の学校教育目標の下、心身ともにたくましく成長してほしいと願っています。



「80名の新しい仲間」が入学しました。

## はじめての小学校生活(1年)

## 自分の力を発揮しかがやく

早いもので、1年生があざみ野第二小学校に入学してきて、3週間が経ちました。入学式は、小春日和のとともよい天候に恵まれ、子どもたちの入学を祝うかのように、正門の桜が満開でした。しかし、翌登校日は雨天となり、下駄箱の使い方もままならない状況で、傘をたたんだり、かっぱを脱いだりということがありました。下駄箱の使い方をはじめ、傘立ての使い方、ランドセルのしまい方、道具箱の整理の仕方、校庭や遊具の使い方、校歌など、毎日たくさんのことを覚え、少しずつ小学校生活に慣れてきました。新しくできた友達と一緒に、元気いっぱいに過ごし、4月22日(月)からは友達同士での下校もスタートしました。4月24日(水)に行われた「1年生を迎える会」では、全校の前で一人ひとりが返事をし、「ドキドキドン! 1年生」の歌を元気よく歌い、ようやく全校の仲間入りをしました。



小さな体にピカピカの大きなランドセルを背負い、上級生と一緒に列になって集団登校中。



自分の下駄箱を確認し、2階の部屋へは上履きを、1階の部屋へは外履きを上手に入れていきます。



朝の支度は、6年生に手伝ってもらいながら、少しずつ早くできるようになりました。

## あざみ野第二小学校での“はじめてのいっぽ”を踏み出した、1年生の様子。



避難訓練に備えて、ヘルメットの被り方を練習中。あれ?教室に小さな消防士さんがたくさん。



給食では、白衣の脱ぎ着や給食室からの食缶の移動、配食がスムーズにできるようになりました。



お迎え、方面別集団下校の段階を経て、今では自分たちだけで下校しています。無事に帰ってね!